

小さい頃から、私と世界を隔ててきた“生きづらさ”。

世界は私の全てを拒絶した。

独りでもがいて、自分も周りも傷つけた私が

保護観察になったのは、高校をやめたとき。

言葉にならない思いは、あふれて、止められない。

その人は、私の“生きづらさ”に触れることなく

でも包み込むように言った。

— 大丈夫。世界は広くて、温かくて、

私もいるんだから、きっと大丈夫。

“生きづらさ”的向こうにあった世界が、

少しだけ近く見えた。

私を拒んでいた世界は、私が拒んでいた世界。

その人の言葉が、世界と私をつないでくれた。

だから今。今度は、君に伝てる。

— 大丈夫。世界は広くて、明るくて、

私もいるんだから、きっと大丈夫。

#生きづらさを  
生きていく。

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

第72回 社会を明るくする運動

7月は“社会を明るくする運動”強調月間・  
再犯防止啓発月間です。

更生ペンギンの  
サラちゃん 更生ペンギンの  
ホゴちゃん

社明 しゃめい

検索

